

日比谷OKUROJIで五感を味わうアート！

10月23日(木)～26日(日) 「Artober」
10月31日(金)～11月9日(日) 「DESIGNART TOKYO 2025」
12月3日(木)～12月7日(日) 「100点のアートクレヨン画展」

日比谷OKUROJIで忘れられないアート体験を。10月～12月にArtoberとDESIGNART TOKYO 2025、100点のアートクレヨン画展が、来場者をアートの世界へ誘います。歴史ある煉瓦アーチの下で、五感を刺激するアート体験をぜひご堪能ください。

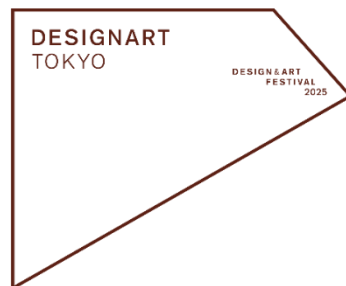
「Artober (アトバー)」

- 会 場：日比谷OKUROJI G13,G14, H05
- 会 期：2025年10月23日(木)～10月26日(日)
G13,G14→12:00～22:00 ※10月26日(日)は18:00まで
H05→12:00～22:00 (日中はワークショップなど)
- 公式HP: <https://artober.tokyo/ja/>



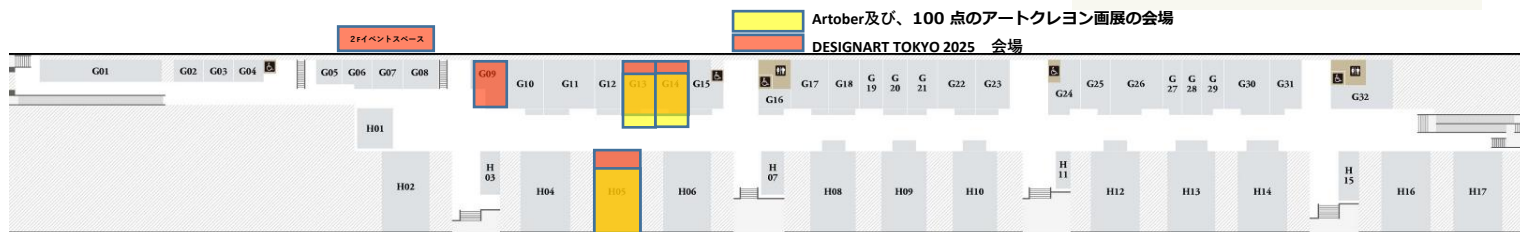
「DESIGNART TOKYO 2025 (デザイナー トーキョー)」

- 会 場：日比谷OKUROJI H05,G9, G13, G14、2階イベントスペース
銭瓶町橋高架下A(千代田区大手町2-5-9) ※別会場となります。
銭瓶町橋高架下B(千代田区大手町2-5-11) ※別会場となります
- 会 期：2025年10月31日(金)～11月9日(日)
会場により開場時間は異なる
- 開催地域：表参道・外苑前/ 原宿/ 渋谷/ 六本木/ 銀座/ 東京
- 公式HP: <https://www.designart.jp/designarttokyo2025/>



「100点のアートクレヨン画展」

- 会 場：日比谷OKUROJI H05,G13, G14,
- 会 期：2025年12月3日(水)～12月7日(日)
日程により開場時間は異なる
- 主催企業：ぺんてる株式会社
- 公式HP: https://awrd.com/award/pentel_artcrayon_2025



日比谷OKUROJI MAP

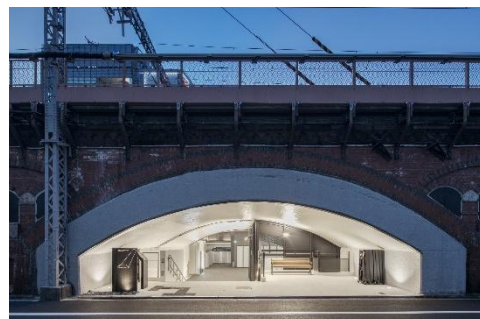
日比谷OKUROJI基本情報

【住所】東京都千代田区内幸町一丁目7番1号

日比谷駅・銀座駅・内幸町駅・有楽町駅・新橋駅の各駅から徒歩6分

【公式HP】<https://www.jrtk.jp/hibiya-okuroji/>

【公式インスタグラム】@hibiya_okuroji_official



■会 期：2025年10月23日(木)～10月26日(日)

【G13区画：G14区画：ギャラリースペース】開場時間 12:00-22:00（最終26日は18:00まで）
※19:00まで入場無料。19:00以降は別途チケットが必要になります。

40名以上の才能あふれるアーティストによる写真、グラフィックアート、絵画を鑑賞できます。印象的な写真や魅力的なデジタルアート、色鮮やかな絵画、緻密なイラストレーションまで、幅広い作品をご紹介します。隣接する2つのギャラリースペースにわたり、多様な背景とスタイルを持つアーティストたちが、それぞれの個性あふれる作品を展示します。きっとお気に入りが見つかります。

【H05：イベントスペース】開場時間：12:00-22:00

4夜連続の特別イベントに加え、日中はワークショップ、ライブペインティング、アートマーケットも。インスピレーションを得て、つながり、楽しめる内容です。

毎日12:00～22:00の間、イベントスペースと2つのギャラリーで、40名以上のアーティストによる作品をご覧ください。作品の鑑賞・購入はもちろん、ドリンクも楽しめます。毎晩、イベントスペースでは特別イベントを開催。詳細は以下のスケジュールをご確認ください。

10月23日（木）19:00～22:00

Play and Connect - ゆったりゲームナイト

ビデオゲームが好きな人なら誰でも楽しめる、気軽に社交的な夜。放課後に友だちと集まってN64を起動したあの感じで！ マリオカートやストリートファイターなどのフレンドリーチャレンジに参加したり、新しい仲間とチームを組んだり。クリエイターの方は制作中のゲームを持ち込んで、ぜひ皆にシェアしてください。……そう、ビアポンもあります！

会場 H05区画
料金 1,000円（税込）



10月24日（金）19:00～22:00

10月のフォトグラファー&デジタルアーティスト・ミートアップ

アートや写真を愛するクリエイティブな仲間たちとつながる月例ミートアップの10月回。インスピレーションと交流に満ちた、楽しい一夜を一緒に過ごしましょう。

会場 H05区画
料金 1,000円（税込）



10月25日（土）19:00～22:00

Natsukiのハロウィン・パーティー

東京で、Abroad in Japan でおなじみの ナツキ が主催するハロウィンパーティー！ Psycho Love Vodka と LOSTバー 提供の賞品もあり、笑いとおちゃとした驚きに満ちたフレンドリーな夜を楽しみましょう！

会場 H05区画
料金 前売り2,500円（税込） 当日3,000円（税込）



※詳しくは

<https://artober.tokyo/ja/event-natsuki-halloween-party>

◇DESIGNART TOKYOとは

「INTO THE EMOTIONS ~感動の入口~」をコンセプトに、2017年にスタートしたデザイン&アートフェスティバル。世界屈指のミックスカルチャー都市である東京を舞台に、世界中からインテリア、アート、ファッション、テクノロジー、フードなど、多彩なジャンルをリードする才能が集結し、都内各所で多彩な展示を開催。

■会 期：2025年10月31日(金)～11月9日(日)

～日比谷OKUROJI～

【G13】 UOMO / LumiVase

UONO（ウオノ）は2025年に設立されたデザインチームです。新たな表現と価値を生み出す場として、この機会を通じて多くの方々に私たちの世界観をお届けします。私達は「もの」「こと」を繋げるデザインを目指し、人と植物が光によって繋がる照明作品「ルミバース」を発表します。



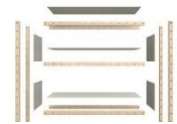
【G13】 MONOWIT / SPACETIME – 時空

ウィットなアイデアによるデザインプロダクトを提案するMONOWITは、2つの形状を楽しめるモバイル《SPACETIME – 時空》と、同構造を持つ可変式のコーヒードリッパー《コズミック・ドリッパー》を本展で発表します。



【G14】 COLOR & WONDER / Collaborate with

魅力的な自然素材×デジタル製造をテーマとし、プロダクトデザイナーがデザイン、製造、販売を一貫しておこなうCOLOR & WONDERは、「コラボレーション」をテーマとし、昭和木材株式会社の広葉樹木材『MOOQS』を使ったプロダクトシリーズ、およびその他新作を発表いたします。



【H05】 tempo / new mobile collection

国内外デザイナーとのコラボレーションから生まれる美しい構造をもつモバイルブランドtempoは、同ブランドでモバイルデザインを手掛けてきたDRILL DESIGNの新作「cloud」と、ロンドンで建築を学び国内外で活躍するYANG HEN CHEN初のモバイル「wave motion」を発表します。



【G09】 &design / LIFEWORKPRODUCTS

デザイン事務所が立ち上げた、デザイナーが使いたいものを「正直にカタチにする」メーカーブランド。グローバルに活躍するデザイナーとのコラボレーション製品として、既に発売されている鈴木元氏、倉本仁氏デザインの製品に加え、今回新たに北川大輔氏による未発表の新作を中心に展示、販売を致します。



【2階イベントスペース】 吉田桃子 / IMAGE ATLAS

地図デザイン研究者。2022年に慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士号課程に入学し、現在に至る。本展では実在する場所を見慣れないデザインで描いた地図など、さまざまな地図作品を展示予定です。



～銭瓶町橋高架下A・B～ 東京都千代田区大手町2-5-9/ 2-5-11
東京駅 徒歩5分・大手町駅 徒歩3分

【A】 gekitetz Inc. / void reconstruct(ykgw);/ヴォイド リコンストラクト(ヨガリ);
gekitetz Inc.はデザインとエンジニアリングの専門領域を主としたデザインスタジオ。本展では広島県横川エリアでフィールドワークにより採取した環境音を可視化したインスタレーションを行います。ローカルなサウンドから街の輪郭を再構築し、人とまちの関係性や情緒的な風景を探ります。



【A】 PHAT / OUT OF THE BLUE

神戸芸術工科大学プロダクトデザイン学科卒業メンバーによるデザインチーム。操作性に優れた特性を持つ床養生材「青ベニヤ」を、素材として使用するとどういった表情が現れるのだろう？という疑問から生まれたプロダクトを展示します。



【B】 tossanaigh / BANKIN

tossanaigh(トッサネ)は、立ち枯れた栗の根元と建築板金という異素材で日本列島を縦断する中央構造線をイメージしたダイニングテーブルとイスを展示します。



【B】 TORQ DESIGN / Pyro PLA Project

TORQ DESIGN は、末瀬篤人、川島凜、伊藤陽介の3人により神戸芸術工科大学在学中に設立されたデザインスタジオです。3Dプリンターによる出力物の表面を直火で熱し、積層の軌跡を溶かし混ぜ合わせることで、新たなテクスチャを生み出す作品を展示します。



【B】 金森由晃 / 情景-scene(or memory)-

東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。日常のささやかに息づく現象を切り取り、インスタレーションや立体作品を主に制作しています。本展では、街の風景をモチーフにした「情景 -scene (or memory)-」を発表します。



各会場は下記のリンクからご確認ください。

<https://www.google.com/maps/d/u/0/viewer?mid=1FR3e7gLdoUj8UoximEKuW8ShKW-Sglo&ll=35.666784009121706%2C139.7235096&z=13>

■会 期：2025年12月3日（水）～12月7日（日）

「アートクレヨン」は、「大人が自由に描く豊かさを取り戻す」ことを目標に、207万人のチャンネル登録者数（※2025年10月現在）を誇る画家・美術系YouTuberである柴崎春通氏と共同開発した、大人が日常で描くことに寄り添う画材です。クレヨンの手軽さで、油絵のようなタッチの絵を描くことができ、筆圧によって線幅を自由自在にコントロールできる柔らかなテクスチャで、鮮やかなまま色を混ぜ合わせたり、何度も重ねたりして、多彩な表現を愉しめます。



「100点のアートクレヨン画展」は、アートクレヨンが持つ多様な表現の可能性を広く知っていただき、描く楽しみや、仲間と共有する場を提供いたします。「アートを日常に」変えることを目指し、アートクレヨンでクレヨン画に取り組む全ての人のため、作品展示の場として実施する展覧会です。2025年8月8日（金）より、特設サイトをオープンし、作品募集を開始しています。11月上旬に応募いただいた作品から100点を選出し、12月3日（水）～12月7日（日）に日比谷OKUROJIで展示いたします。すべての応募作品は、特設サイト上で鑑賞することができ、8月8日（金）以降、いつでも「アートクレヨンのオンライン展覧会」としてお楽しみいただくことができます。



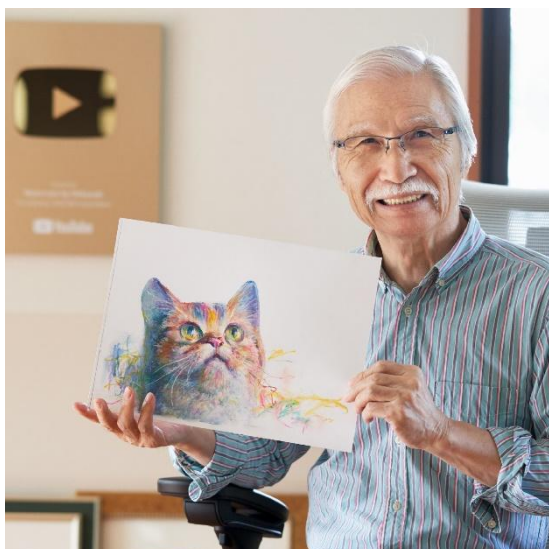
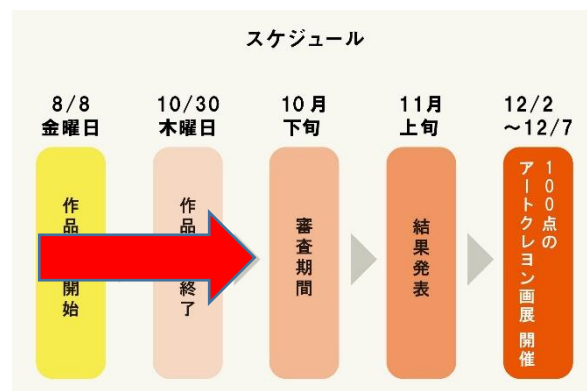
■展示される100点のアートクレヨン作品・賞について■

すべての応募作品から100点を選出します。選出された100作品は、1日約1万人が往来する東京の日比谷OKUROJIで2025年12月3日（水）～12月7日（日）の5日間展示され、多くの来場者の方々に鑑賞いただきます。また、100点の中から、審査員がさらに10名を選出します。

・審査員賞（100名のうち10名を選出）

①10万円

②アートクレヨン画展「レセプション」への招待（2025年12月3日（水）～12月7日（日）のいずれか1日、「日比谷OKUROJIのH05区画」で実施予定）



柴崎春通氏

水彩画家、絵画講師、美術系YouTuberで“おじいちゃん先生”の愛称で親しまれる。ART CRAYON（アートクレヨン）の共同開発者。2017年からYouTubeにて『Watercolor by Shibasaki』を開始。チャンネル登録者207万人（2025年10月現在）。うち1割が海外からの視聴者である。

・YouTubeチャンネル『Watercolor by Shibasaki』
<https://www.youtube.com/c/WatercolorbyShibasaki>